

日 程 表

	11月27日(日)	11月28日(月)	11月29日(火)
7:00			
8:00		8:00-9:00 星野賞受賞講演	
9:00		9:00-10:50 東レ・第一三共 スポンサードセッション Keynote Lecture : Current trends of cancer immunotherapy Carl H. June	9:00-9:40 一般口演 -7 教育セミナー関連演題
10:00		一般口演 -4 免疫療法	9:40-12:20 教育セミナー
11:00		10:50-12:50 一般口演 -5	1. 遺伝性脳腫瘍 ①フォン・ヒッペル・リンドウ病 執印 太郎、倉津 純一 ②神経線維腫症 大塚 藤男、齋藤 清
12:00		イメージング、 マッピングを利用した手術	2. 抗がん剤併用の制吐剤の使い方 安藤 雄一
13:00			12:20-12:25 閉会挨拶
13:00-13:10	開会挨拶	13:00-14:00 ランチョンセミナー New concepts in surgery for diffuse low-grade glioma: brain hodotopy and plasticity Hugues Duffau	
13:10-14:30	一般口演 -1		
14:00	Cell Biology (細胞生物学)		14:00-14:20 会員総会
			14:20-14:30 特定非営利活動法人 日本脳腫瘍学会理事会報告
		14:35-15:05 特別講演 インターフェロンと脳腫瘍(グリオーマ) 吉田 純	14:30-14:35 次期会長挨拶
15:00	15:00-17:00 MSDスポンサードセッション Keynote Lecture : Evolving role of imaging Susan Marina Chang		
16:00	一般口演 -2 臨床研究	エクスカージョン	
17:00	17:00-18:00 イブニングセミナー Cancer gene therapy with chimeric antigen receptor(CAR) T cells Carl H. June		
18:00	18:00-20:00 ウェルカムパーティー (春秋の間)	18:00-20:00 懇親会 (春秋の間)	
19:00	19:45-21:15 (理事会)		
20:00	20:00-23:00 ポスター&ワイン (緑風の間)	20:00-23:00 ポスター&ワイン (緑風の間)	
21:00	ポスターセッション	ポスターセッション デジタルポスターセッション	
22:00			
23:00	23:00-25:00 一般口演 -3 (Midnight)	23:00-25:00 一般口演 -6 (Midnight)	
24:00	PCNSL(悪性リンパ腫)	バイオマーカー	
25:00			

ポスターセッション

11月27日(日)			
20:00～20:35	20:35～21:40	21:40～22:15	22:15～22:50
1 血管新生	2 IDHの基礎と臨床	3 細胞内シグナル-1	4 細胞内シグナル-2
20:00～20:25	20:25～21:35	21:35～22:30	
5 イメージング-1	6 イメージング-2	7 イメージング-3	
20:00～20:35	20:35～21:35	21:35～22:35	
8 緩和・QOL	9 化学療法-1	10 化学療法-2	
20:00～20:40	20:40～21:25	21:25～22:05	22:05～22:50
11 グリオーマ幹細胞	12 腫瘍免疫	13 浸潤・薬剤耐性	14 症例報告・その他-1

11月28日(月)			
20:00～20:40	20:40～21:25	21:25～22:30	
15 病理-1	16 病理-2	17 リンパ腫	
20:00～20:50	20:50～21:35	21:35～22:10	22:10～23:00
18 放射線治療・放射線壊死-1	19 放射線治療・放射線壊死-2	デジタルポスターセッション 20 手術-1	デジタルポスターセッション 21 手術-2
20:00～20:50	20:50～21:25	21:25～22:15	
22 転移性脳腫瘍	23 ドラッグデリバリー、核酸・ウイルス療法	24 胚細胞腫	
20:00～20:25	20:25～20:50	20:50～21:45	
25 髄芽腫	26 代謝	27 症例報告・その他-2	

プログラム（第1日目） 11月27日（日）

《 口 演 》

13:00 ~ 13:10 開会挨拶

名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科 若林 俊彦

13:10 ~ 14:30 一般口演 -1 Cell Biology（細胞生物学）

座長 竹島 秀雄、吉峰 俊樹

- O-1 グリオーマ幹細胞における FoxO3a を介した分化と造腫瘍能の制御
山形大学 医学部 脳神経外科 佐藤 篤
- O-2 浸潤性動物グリオーマモデルを用いた抗血管新生薬の作用機序の検討
岡山大学大学院 脳神経外科 石田 穰治
- O-3 誘導型脳腫瘍幹細胞を利用した放射線抵抗性細胞群の解析
慶應義塾大学 医学部 遺伝子制御研究部門 大須賀 覚
- O-4 悪性グリオーマにおける IDH2 発現とマイクロ RNA による発現制御
神戸大学 医学部 脳神経外科 田中 宏知
- O-5 Glioblastoma における、癌幹細胞の腫瘍形成能の動的変化— c-Myc による制御
東京女子医科大学 脳神経外科 新田 雅之
- O-6 悪性神経膠腫における CD166/ALCAM の発現とその機能的役割
大阪大学 医学部 脳神経外科 木嶋 教行
- O-7 オリゴデンドロサイト前駆細胞の形質転換に伴う遺伝子発現変化
熊本大学 医学部 脳神経外科 秀 拓一郎

14:30 ~ 15:00 Check In Time

15:00 ~ 17:00 MSD スポンサーセッション 一般口演 -2 臨床研究

座長 渋井壯一郎、宮武 伸一
コメンテーター Susan M. Chang
共催 MSD 株式会社

[Keynote Lecture: Evolving role of imaging]

Susan Marina Chang

Department of Neurosurgery School of Medicine, University of California San Francisco

- O-8 本邦再発悪性神経膠腫を対象としたベバシズマブ単独療法の第II相臨床試験
JO22506-Avastin Study Group 杉山 一彦
- O-9 硼素中性子捕捉療法を用いた再発悪性神経膠腫に対する効果の検討
大阪医科大学 脳神経外科 弘田 祐己
- O-10 再発悪性神経膠腫に対するテモゾロミド+ACNU併用化学療法の第I/II相試験
国立病院機構 京都医療センター 脳神経外科 青木 友和
- O-11 再発悪性神経膠腫に対する血管新生標的治療：ベバシズマブ単独療法の効果と問題点
杏林大学 医学部 脳神経外科 永根 基雄
- O-12 膠芽腫における Recursive Partitioning Analysis (RPA) 分類の検討
国立がん研究センター 中央病院 脳脊髄腫瘍科 大野 誠
- O-13 Glioma の遺伝子診断と neoadjuvant approach
慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 佐々木 光

17:00 ~ 18:00 イブニングセミナー

座長 垣見 和宏
共催 株式会社メディネット
「Cancer gene therapy with Chimeric antigen receptor(CAR) T cells」
Carl H. June
Abramson Cancer Center, University of Pennsylvania, Philadelphia, PA USA

18:00 ~ 20:00 ウェルカムパーティ

23:00 ~ 25:00 一般口演 -3 (Midnight) PCNSL (悪性リンパ腫)

座長 松谷 雅生、藤巻 高光

- O-14 中枢神経原発リンパ腫に対する M-CHOP 療法—初期寛解導入の重要性—
岡山大学大学院 脳神経外科 市川 智継
- O-15 再発中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する抗体化学療法
埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 三島 一彦
- O-16 B細胞型中枢神経系悪性リンパ腫に対する HD-MTX +全脳照射後の(R-)CHOP 療法の治療成績
日本医科大学 武蔵小杉病院 脳神経外科 足立 好司
- O-17 中枢神経原発悪性リンパ腫に対する治療成績と IELSG スコア予後予測
静岡県立静岡がんセンター 脳神経外科 中洲 庸子

O-18 PCNSL に対する大量 MTX・全脳照射—札幌における 2 施設共同後方視研究—
北海道大学 医学部 脳神経外科 小林 浩之

O-19 中枢神経原発性悪性リンパ腫に対する治療の問題点
久留米大学 医学部 脳神経外科 寺崎 瑞彦

《 ポスターセッション 》

20:00 ~ 20:35 ポスターセッション -1 血管新生

座長 高野 晋吾

P-1 分子標的薬 cilengitide の浸潤性グリオーマに対する抗腫瘍効果
岡山大学大学院 脳神経外科 大西 学

P-2 膠芽腫にみられる Glomeruloid vessel と新生血管の標的分子
筑波大学 臨床医学系 脳神経外科 高野 晋吾

P-3 悪性グリオーマにおける分子標的薬 cilengitide 感受性と血管新生関連因子の発現
岡山大学大学院 脳神経外科 黒住 和彦

P-4 悪性髄膜腫における HOX と HIF の機能解析
福島県立医科大学 脳神経外科 安藤 等

P-5 バルプロ酸によるグリオーマの血管新生・増殖抑制
筑波大学 臨床医学系 脳神経外科 渡邊 慎哉

P-6 In vitro モデルにおける、膠芽腫とラット脳毛細血管内皮細胞の相互作用
長崎大学 医学部 脳神経外科 豊田 啓介

20:35 ~ 21:40 ポスターセッション -2 IDH の基礎と臨床

座長 園田 順彦

P-7 テモダール導入後の高齢者膠芽腫の治療成績
仙台医療センター 脳神経外科 園田 順彦

P-8 変異型 IDH1 神経膠腫では脂質代謝が亢進し p21 発現が増加する
自治医科大学 脳神経外科 宮田 五月

P-9 悪性神経膠腫における IDH1 遺伝子変異および MGMT プロモーター領域のメチル化の解析
熊本大学 医学部 脳神経外科 高橋 義信

- P-10 IDH mutant primary GBM の臨床像
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 秦 暢宏
- P-11 乏突起細胞腫群の IDH 遺伝子変異・第 1 / 第 19 染色欠失の有無と MRI 所見・予後との関連
東北大学大学院 神経外科学分野 金森 政之
- P-12 IDH1 と p53 免疫染色によるグリオーマの予後予測
筑波大学 臨床医学系 脳神経外科 高野 晋吾
- P-13 IDH1 mutation は膠芽腫における Pseudoprogression の Biomarker となりえるか？
北海道大学 医学部 脳神経外科 茂木 洋晃
- P-14 脊髄 glioma における IDH-1 mutation (R132H) の検索
獨協医科大学 脳神経外科 樋口 美未
- P-15 長期生存膠芽腫患者における IDH1 遺伝子変異、MGMT, WIF1 遺伝子プロモーターメチル化
北海道大学大学院 医学研究科 脳神経外科 鴨嶋 雄大
- P-16 loop hybrid 法によるグリオーマ剖検例の IDH1 変異の検出とその考察
神奈川県立がんセンター 脳神経外科 佐藤 秀光
- P-17 IDH1 R132H 遺伝子変異細胞株における代謝およびエピジェネティクス変化
名古屋大学 医学部 脳神経外科 伊藤 牧
- P-18 膠芽腫の予後予測因子の検索
愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科病態外科学 高野 昌平

21 : 40 ~ 22 : 15 ポスターセッション -3 細胞内シグナル -1

座長 中村 英夫

- P-19 神経膠腫における新規予後予測因子としての NDRG2 遺伝子の役割
宮崎大学 医学部 脳神経外科 山下 真治
- P-20 膠芽腫における MGMT 遺伝子 promoter 領域メチル化の定量的評価の試み
兵庫医科大学 脳神経外科 森 鑑二
- P-21 膠芽腫の再発形式に関与する分子生物学的因子：CD133 に注目して
東北大学 医学部 脳神経外科 柴原 一陽
- P-22 De novo meningioma の分子生物学的特徴
慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 北村 洋平

P-23 髄膜腫の悪性化における p53 制御因子の解析
東京医科大学 脳神経外科 深見真二郎

P-24 スニップマイクロアレイを用いた神経膠芽腫の網羅的遺伝子染色体異常の解析
熊本大学大学院 生命科学研究部 脳神経外科 中村 英夫

22:15 ~ 22:50 ポスターセッション-4 細胞内シグナル-2

座長 田宮 隆

P-25 悪性神経膠腫における変異型 EGF 受容体に対する分子標的療法とその治療耐性獲得機構
東京大学 医学部 脳神経外科 武笠 晃文

P-26 DNA microarray を用いた分子標的薬 cilengitide による抗 glioma 作用の omics 解析
岡山大学大学院 脳神経外科 島津 洋介

P-27 FANCD1 の抑制はアルキル化剤で誘導される相同組換えの Rad51 活性を低減する
京都大学 原子炉実験所 粒子線腫瘍学研究センター 近藤 夏子

P-28 STAT3 はグリオーマにおいて低酸素状態がもたらす VEGF 発現に関与する
宮崎大学 医学部 脳神経外科 横上 聖貴

P-29 ヒト脳腫瘍の分子異常を反映したマウスモデルの開発
名古屋大学 医学部 脳神経外科 百田 洋之

P-30 グリオブラストーマ培養細胞における YKL-40 の発現について
香川大学 医学部 脳神経外科 田宮 隆

20:00 ~ 20:25 ポスターセッション-5 イメージング-1

座長 丸山 隆志

P-31 神経膠腫手術においてアミノ酸 PET 画像誘導と 5-ALA 蛍光診断の併用は有用か？
大阪大学 医学部 脳神経外科 有田 英之

P-32 悪性神経膠腫における 5-ALA 蛍光機序の解明：分光蛍光輝度と CPOX との相関
大阪医科大学 脳神経外科 米田 隆

P-33 Glioma 摘出術における Fluorescein-Na および 5-ALA の術中蛍光診断の比較
岐阜大学 医学部 脳神経外科 大江 直行

P-34 蛍光診断研究用紫色 LD (Laser Diode) 装置「VLD-EX」の開発
SBI アラプロモ株式会社 井上 克司

- P-35 62Cu-ATSM PET を用いた glioma 低酸素イメージング
横浜市立大学 医学部 脳神経外科 立石 健祐
- P-36 ¹⁸F-FRP170-PET による悪性グリオーマ腫瘍内低酸素細胞の検出—腫瘍内酸素分圧との相関
岩手医科大学 脳神経外科 別府 高明
- P-37 脳放射線壊死に対するベバシズマブの使用経験
木沢記念病院 中部療護センター 岐阜大学連携大学院 脳病態解析学分野 米澤 慎吾
- P-38 1p19q LOH の有無の予測における Methionine-PET の有用性について
東京女子医科大学 脳神経外科 齋藤 太一
- P-39 Central neurocytoma に対するアミノ酸製剤を用いた PET 画像
京都大学 医学部 脳神経外科 寺田 行範
- P-40 神経膠腫の分子イメージング (PET 検査) について
香川大学 医学部 脳神経外科 三宅 啓介
- P-41 11C-Methionine PET による髄膜腫増殖能の評価
大阪市立大学 医学部 脳神経外科 池田 英敏
- P-42 悪性脳腫瘍の DNA 合成の PET 分子イメージング—新規診断薬剤 11C-4DST の臨床応用—
東京医科歯科大学 医学部 脳神経外科 成相 直
- P-43 悪性脳腫瘍治療後における ¹⁸F-BPA-PET を用いた病態解析の有用性
大阪医科大学 脳神経外科 松下 葉子
- P-44 膠芽腫における脳室下帯への腫瘍進展と転帰との関係
愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経病態外科 大上 史朗
- P-45 GBM におけるメチオニン PET による術後腫瘍評価と生命予後との相関について
木沢記念病院 中部療護センター 岐阜大学連携大学院 脳病態解析学分野 三輪 和弘
- P-46 膠芽腫の浸潤能と増殖力の関係について
岐阜大学 医学部 脳神経外科 矢野 大仁
- P-47 Low grade glioma の治療予後と Methionine-PET での評価について
大阪市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科 露口 尚弘

- P-48 High-grade glioma 摘出腔の FLAIR 画像 signal intensity 変化と tumor progression の検討
静岡県立静岡がんセンター 脳神経外科 山下 たえ
- P-49 膠芽腫の早期診断・早期治療
順天堂大学 医学部付属練馬病院 脳神経外科 菱井 誠人
- P-50 3T MRI ASL 法による脳腫瘍症例に対する画像診断の補助的役割の有用性評価
浜松医科大学 脳神経外科 小泉慎一郎
- P-51 興味深い画像所見を示した小児脳腫瘍の 1 例
刈谷豊田総合病院 脳神経外科 田島 隼人
- P-52 膠芽腫と転移性脳腫瘍の鑑別診断における PerfusionCT の有用性の検討
広島大学大学院 医歯薬学総合研究科 脳神経外科 梶原 佳則
- P-53 中心溝近傍悪性脳腫瘍における MEG dipole moment および MRI FA 値を用いた機能予後予測
山形大学 医学部 脳神経外科 櫻田 香
- P-54 診断に MRI DP が有効であった PXA の 1 手術例
山形大学 医学部 脳神経外科 松田憲一郎
- P-55 急速な再増大を来した IDH1 (+)、1p19q loss: (-/-) であった Low Grade Glioma の 1 例
東京女子医科大学 本院 脳神経外科 望月 悠一
- P-56 3 テスラ MRI で高い b 値の拡散強調画像による髄芽腫・PNET と上衣腫の鑑別
広島大学 医学部 脳神経外科 高安 武志
- P-57 Perfusion-CT/MRS を用いたグリオーマの遺伝学的異常予測の試み
藤田保健衛生大学 医学部 脳神経外科 長久 伸也

- P-58 神経膠腫患者における静脈血栓塞栓症発症危険因子の検討と患者層別化の試み
東北大学大学院 神経外科学分野 川口 奉洋
- P-59 脳神経外科悪性腫瘍臨床における緩和ケアの役割—長崎大学病院の場合
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 神経病態制御外科 氏福 健太

- P-60 重複がんを持ったグリオーマ患者の治療と予後
国立がん研究センター 中央病院 脳脊髄腫瘍科 小林 辰也
- P-61 携帯電話と発がんについてのレビュー報告
国立がん研究センター 中央病院 脳脊髄腫瘍科 宮北 康二
- P-62 脳腫瘍患者のてんかん治療に対する新規抗てんかん薬 Levetiracetam の有用性
埼玉医科大学国際医療センター 脳・脊髄腫瘍科 安達 淳一
- P-63 脳腫瘍患者の高次脳機能障害行政認定について
木沢記念病院 中部療護センター 篠田 淳

20 : 35 ~ 21 : 35 ポスターセッション -9 化学療法 -1

座長 柳澤 隆昭

- P-64 小児再発視神経膠腫に対する治療
埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 小児脳脊髄腫瘍部門 柳澤 隆昭
- P-65 再発退形成性上皮下腫に対する bevacizumab の使用経験
川崎医科大学附属病院 脳神経外科 福井 伸行
- P-66 テモゾロミド不応性膠芽腫に対する高気圧酸素下カルボプラチン療法
聖マリアンナ医科大学 脳神経外科 吉田 泰之
- P-67 低用量 ICE 抵抗性膠芽腫に対する少数回 bevacizumab 併用療法の経験
京都大学 医学部 脳神経外科 荒川 芳輝
- P-68 悪性グリオーマ放射線化学療法後の再発部位の検討
神戸大学 医学部 脳神経外科 篠山 隆司
- P-69 再発悪性神経膠腫に対する Bevacizumab (アバスチン) の適応外使用
がん・感染症センター 都立駒込病院 脳神経外科 田部井勇助
- P-70 膠芽腫へのテモダール投与例でのリンパ球減少症とサイトメガロウイルス感染症について
長崎大学 医学部 脳神経外科 鎌田 健作
- P-71 再発悪性神経膠腫に対する bevacizumab 併用についての検討
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科 内田 裕之
- P-72 退形成性神経膠腫に対する ACNU 対 PAV を中心とした化学療法の治療成績検討
東京女子医科大学 脳神経外科 丸山 隆志

P-73 神経膠腫腫瘍モデルに対する抗 EGFR 抗体 nimotuzumab の抗腫瘍効果の検討
社会福祉法人康和会久我山病院 脳神経外科 新田 勇介

P-74 小児脳幹神経膠腫に対する治療：テモゾロミド初発プロトコールを施行した 1 例
和歌山県立医科大学 医学部 脳神経外科 深井 順也

21 : 35 ~ 22 : 35 ポスターセッション -10 化学療法 -2

座長 青木 友和

P-75 Temozolomide 中止後、急速に増大した glioblastoma の 1 例
大垣市民病院 脳神経外科 雄山 博文

P-76 Anaplastic glioma に対する多剤併用放射線化学療法の長期成績
北野病院 脳神経外科 白畑 充章

P-77 テモゾロミドを長期継続投与した悪性神経膠腫症例の検討
新潟大学 脳研究所 脳神経外科 青木 洋

P-78 NPC-08 (Gliadel Wafer) 第 1 /2 相臨床試験結果 (中間報告)
国立病院機構京都医療センター 脳神経外科 青木 友和

P-79 血液透析中の悪性神経膠腫患者への Temozolomide 使用経験
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター 及川 光照

P-80 Temozolomide 長期投与例の検討ー服薬中止条件についての考察ー
公立能登総合病院 脳神経外科 渡邊 卓也

P-81 悪性脳腫瘍に対するテモゾロミド長期投与による有害事象の検討
東京大学 医学部 脳神経外科 田中 実

P-82 神経膠芽腫に対する放射線併用 TMZ 化学療法ー TMZ 注射剤使用の工夫ー
長浜赤十字病院 脳神経外科 設楽 智史

P-83 テモダール投与中のバクタ予防投与による無顆粒球症
草津総合病院 脳腫瘍治療科 中洲 敏

P-84 再発悪性神経膠腫に対する Temozolomide 大量療法 : 7-days-on/7-days-off レジメ
札幌医科大学 脳神経外科 南田 善弘

P-85 テモゾロミドの経口及び静脈内投与における髄液移行推移の比較検討
大分大学 医学部 脳神経外科 初井 泰朋

20 : 00 ~ 20 : 40 ポスターセッション -11 グリオーマ幹細胞

座長 副田 明男

- P-86 グリオーマ幹細胞における STAT3 の役割とその制御機構
横浜市立大学 医学部 脳神経外科 菅野 洋
- P-87 ヒト iPS 細胞を応用したヒトグリオーマ幹細胞の薬剤感受性評価
国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター 再生医療研究室 金村 米博
- P-88 脳腫瘍起源細胞の多様性と治療感受性
慶應義塾大学 医学部 遺伝子制御研究部門 嵯峨伊佐子
- P-89 脳腫瘍幹細胞の Stemness を維持する分子機構
岐阜大学 医学部 脳神経外科 副田 明男
- P-90 脳腫瘍幹細胞に対する 5-ALA induced photodynamic therapy
山口大学 医学部 脳神経外科 貞廣 浩和
- P-91 脳腫瘍幹細胞様細胞における proneural、mesenchymal 遺伝子群の発現とその変化
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 吉本 幸司
- P-92 悪性脳腫瘍幹細胞の浸潤能の解析
慶應義塾大学 医学部 遺伝子制御研究部門 サンペトラ オルテア

20 : 40 ~ 21 : 25 ポスターセッション -12 腫瘍免疫

座長 岡田 秀穂

- P-93 膠芽腫に対する細胞免疫療法とホウ素中性子捕捉療法併用療法の有効性について
りんくう総合医療センター 脳神経外科 森内 秀祐
- P-94 脳腫瘍に対する免疫治療における腫瘍由来ケモカインの役割
奈良県立医科大学 脳神経外科 西村 文彦
- P-95 樹状細胞とグリオーマ幹細胞の融合細胞を用いた免疫療法による抗 WT1 免疫反応の誘導
東京慈恵会医科大学附属青戸病院 脳神経外科 赤崎 安晴
- P-96 ¹¹C-methionine PET を用いた parametric response map による WT1 療法の効果判定
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 千葉 泰良
- P-97 新規グリオーマ抗原遺伝子 EFTUD1 の同定とその解析
慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 斉藤 克也

- P-98 膠芽腫患者に対する自家腫瘍ワクチンとテモゾロマイドを用いた臨床多施設共同試験
筑波大学 人間総合科学研究科 脳神経外科 石川 栄一
- P-99 グリオーマにおける TAM 機能抑制の機序
名古屋大学 医学部 脳神経外科 島戸 真司
- P-100 グリオーマ細胞における CD200 の免疫学的機能解析
名古屋大学 医学部 脳神経外科 米山 元裕

21:25 ~ 22:05 ポスターセッション -13 浸潤・薬剤耐性

座長 中田 光俊

- P-101 膠芽腫の浸潤における Oct-3/4 の関与
愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経病態外科学 井上 明宏
- P-102 プロテオグリカンを用いたグリオーマ腫瘍細胞吸着療法の可能性について
弘前大学大学院 医学研究科 脳神経外科 浅野研一郎
- P-103 Glioma 浸潤活性における Wnt シグナルの作用機序
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科 羽生 未佳
- P-104 悪性神経膠腫における Activated leukocyte cell adhesion molecule と予後との関連性
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 香川 尚己
- P-105 グリオーマの抗癌剤感受性に対する高気圧酸素療法の増強効果
聖マリアンナ医科大学 脳神経外科 内田 将司
- P-106 膠芽腫に対するテモゾロミドと IFN-beta の相乗効果
日本大学 医学部 脳神経外科 吉野 篤緒
- P-107 MLH1 発現低下とヒト glioma 細胞の TMZ 耐性獲得との関連
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科 新里 能成

22:05 ~ 22:50 ポスターセッション -14 症例報告・その他 -1

座長 宮北 康二

- P-108 Pineal parenchymal tumor of intermediate differentiation の臨床経過
京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科 取越 貞治
- P-109 妊娠中に発症した脳腫瘍における分子生物学的解析
慶應大学 医学部 脳神経外科 林 佐衣子

プログラム（第2日目） 11月28日（月）

《 口 演 》

8：00～9：00 星野賞受賞講演

星野賞事務局 永根 基雄

9：00～10：50 東レ・第一三共スポンサーセッション 一般口演-4 免疫療法

座長 松村 明、橋本 直哉

コメンテーター Carl H. June

共催 東レ株式会社

第一三共株式会社

「Keynote Lecture: Current trends of cancer immunotherapy」

Carl H. June

Abramson Cancer Center, University of Pennsylvania, Philadelphia, PA USA

- O-20 再発悪性神経膠腫に対するがん抗原を標的とした樹状細胞ワクチン療法
国立病院機構信州上田医療センター 脳神経外科 酒井 圭一
- O-21 キメラT細胞レセプターとmiR-17/92を遺伝子導入したT細胞による免疫療法
ピッツバーグ大学 医学部 神経外科 大野真佐輔
- O-22 難治性髄膜腫に対するWT1特異的遺伝子改変T細胞療法の開発
名古屋大学 医学部 脳神経外科 岩味健一郎
- O-23 WT1ペプチドワクチン療法を併用した集学的治療
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 橋本 直哉
- O-24 再発悪性膠芽腫に対する個別化テラーメイドペプチドワクチン開発の試み
久留米大学 医学部 脳神経外科 寺崎 瑞彦
- O-25 COX-2阻害によるグリオーマ発現抑制メカニズムの免疫学的解析
愛知県がんセンター研究所 免疫医療研究室 藤田 貢

10：50～12：50 一般口演-5 イメージング、マッピングを利用した手術

座長 嘉山 孝正、栗栖 薫

コメンテーター Hugues Duffau

- O-26 高度医療「脳放射線壊死に対する核医学的診断とベバシズマブによる治療」
大阪医科大学 医学部 脳神経外科 宮武 伸一

14 : 35 ~ 15 : 05 特別講演

座長 若林 俊彦

「インターフェロンと脳腫瘍（グリオーマ）」

吉田 純

中部ろうさい病院 院長、名古屋大学 医学部 脳神経外科 名誉教授

18 : 00 ~ 20 : 00 懇親会

23 : 00 ~ 25 : 00 一般口演 -6 (Midnight) バイオマーカー

座長 市村 幸一、夏目 敦至

- O-34 IDH1 遺伝子による malignant glioma の予後診断と他の分子予後因子との関連について
京都大学 医学部 脳神経外科 鐘本 学
- O-35 DNA メチル化からみた髄膜腫の再分類
福島県立医科大学 医学部 脳神経外科 岸田 悠吾
- O-36 DNA コピー数異常と IDH1 変異の解析から考えられる神経膠腫の遺伝学的分類と予後判定
藤枝平成記念病院 脳神経外科 服部 夏樹
- O-37 頭蓋外浸潤性髄膜腫の免疫組織学的検討
岡山大学大学院 脳神経外科 清水 俊彦
- O-38 膠芽腫検体の絶対定量プロテオミクス解析と個別化分子標的療法
金沢大学 医学部 脳神経外科 中田 光俊
- O-39 悪性神経膠腫における 1p/19q 欠失の評価
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 溝口 昌弘
- O-40 神経膠腫の MGMT メチル化と 1p19q 欠失の臨床検査における Pitfall
Department of Pathology, University of Cambridge 市村 幸一
独立行政法人 国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野
- O-41 抗体アレイによるテモゾロミド治療後の膠芽腫予後予測因子解析
千葉大学大学院 医学研究院 脳神経外科学 岩立 康男
- O-42 神経膠腫における methylator phenotype の診断と予後に対する意義の検討
名古屋大学 医学部 脳神経外科 大岡 史治

《 ポスターセッション 》

20 : 00 ~ 20 : 40 ポスターセッション -15 病理 -1

座長 岡 秀宏

- P-116 顕著な pleomorphism を呈した小脳血管芽腫の1例
秋田大学大学院 脳神経外科 小野 隆裕
- P-117 再発膠芽腫の病理所見と予後との相関
国立がん研究センター 中央病院 脳脊髄腫瘍科 沖田 典子
- P-118 中間型松果体実質腫瘍の臨床病理学的検討
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター 伊東 民雄
- P-119 Glioma の新規予後因子 CYR61 及び MGMT に関する免疫組織学的検討
岡山大学大学院 脳神経外科 大谷 理浩
- P-120 Granular cell astrocytoma に併発した glioblastoma の1例
神戸大学大学院 医学研究科 脳神経外科 水川 克
- P-121 再発悪性神経膠腫における Bevacizumab 投与後の組織形態変化の検討が行われた1剖検例
東京女子医科大学 脳神経外科 岡本 沙織
- P-122 Gliomatosis cerebri の臨床的検討
和歌山県立医科大学 医学部 脳神経外科 藤田 浩二

20 : 40 ~ 21 : 25 ポスターセッション -16 病理 -2

座長 中洲 敏

- P-123 脳幹部グリオーマの臨床病理像
北里大学 医学部 脳神経外科 岡 秀宏
- P-124 小児テント上悪性神経膠腫における臨床病理像の検討
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 村田 秀樹
- P-125 Oligodendroglioma with 1p/19q co-deletion の再発の分子／病理形態
獨協医科大学 医学部 脳神経外科・腫瘍センター 植木 敬介
- P-126 AT/RT と鑑別を要する INI1 免疫染色陰性所見を呈した小児悪性脳腫瘍4症例の検討
東北大学大学院 医学系研究科 神経外科学分野 西畠 泰生

- P-127 c-Met 蛋白免疫染色と 1p/19q 共欠失解析による神経膠腫の分類の試み
藤田保健衛生大学 医学部 脳神経外科 山田 康博
- P-128 Central Nervous System primitive neuroectodermal tumor 8 例の臨床病理学的検討
東北大学大学院 医学系研究科 神経外科学分野 相澤みさき
- P-129 Primary diffuse leptomeningeal gliomatosis の 1 例
群馬大学 医学部 脳神経外科 大澤 匡
- P-130 増強効果があはつきりしない膠芽腫の検討
北里大学 医学部 脳神経外科 宇津木 聡

21 : 25 ~ 22 : 30 ポスターセッション -17 リンパ腫

座長 三島 一彦

- P-131 中枢神経原発悪性リンパ腫と全身性疾患との関連性
北里大学 医学部 脳神経外科 萩原 宏之
- P-132 頸椎原発 anaplastic large cell lymphoma の 1 例
浜松医科大学 脳神経外科 酒井 直人
- P-133 中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する大量 AraC 単独療法
杏林大学 医学部 脳神経外科 永根 基雄
- P-134 中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する PAV 療法の使用経験
杏林大学 医学部 脳神経外科 小林 啓一
- P-135 高齢者中枢性悪性リンパ腫の治療成績と課題
横浜市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科 秋本 大輔
- P-136 中枢神経原発悪性リンパ腫における血清中可溶性インターロイキン 2 受容体値の検討
香川大学 医学部 脳神経外科 岡田 真樹
- P-137 中枢神経原発悪性リンパ腫に対する治療戦略—放射線療法、維持化学療法の有用性—
滋賀医科大学 医学部 脳神経外科 深見 忠輝
- P-138 中枢神経系悪性リンパ腫における PET 検査の位置づけ
愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経病態外科 原田 広信
- P-139 後頭部に腫瘤を形成し、頭蓋内進展を示した diffuse large B cell lymphoma の 1 例
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター 大竹 安史

- P-140 中枢神経系原発悪性リンパ腫におけるメトトレキセート大量療法奏効例、抵抗例の検討
藤田保健衛生大学 医学部 脳神経外科 林 拓郎
- P-141 腎移植後中枢神経原発悪性リンパ腫に対する大量メトトレキセート療法（症例報告）
慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 美原 貫
- P-142 中枢神経原発性悪性リンパ腫に対する大量 MTX 化学療法における MTX の髄液移行性について
久留米大学 医学部 脳神経外科 江藤 朋子

20:00 ~ 20:50 ポスターセッション -18 放射線治療・放射線壊死 -1

座長 寺崎 瑞彦

- P-143 Astroblastoma の幼児発症例に対して IMRT を施行した 1 例
大阪府立母子保健総合医療センター 脳神経外科 千葉 泰良
- P-144 膠芽腫術後急性期の MRI 拡散強調画像による再発腫瘍と治療関連壊死の鑑別
金沢大学 医学部 脳神経外科 古田 拓也
- P-145 脳幹部転移性脳腫瘍に対するノバリス治療成績
奈良県立医科大学 脳神経外科 杉本 正
- P-146 再発悪性神経膠腫に対する定位的放射線療法の治療効果
杏林大学 医学部 脳神経外科 小林 啓一
- P-147 放射線壊死に対するベバシズマブの治療効果の予測
大阪医科大学 医学部 脳神経外科 古瀬 元雅
- P-148 低悪性度神経膠腫 (WHO grade2) の術後放射線化学療法の効果と必要性
東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 生田 聡子
- P-149 初発膠芽腫に対する少分割照射併用テモゾロマイド療法
久留米大学 医学部 脳神経外科 寺崎 瑞彦
- P-150 放射線誘発が疑われる Gliosarcoma の 1 例
愛仁会高槻病院 脳神経外科 井阪 俊彦
- P-151 -1p/19q 腫瘍群における放射線学的特徴と有効な補助療法に関する検討
藤田保健衛生大学 医学部 脳神経外科 西山 悠也

20 : 50 ~ 21 : 35 ポスターセッション -19 放射線治療・放射線壊死 -2

座長 佐藤 憲市

- P-152 AI(アドリアシン、イホスファミド)療法と陽子線治療を行った放射線誘発肉腫の1例
金沢医科大学 脳神経外科学 笹川 泰生
- P-153 中心部位低悪性度グリオーマの長期予後解析
テキサス小児がんセンター バイラー医科大学 寺島 慶太
- P-154 演題取り下げ
- P-155 脳放射線壊死における CXCL12 および CXCR4 発現分布の病態的意義
大阪医科大学 脳神経外科 頼経英倫那
- P-156 膠芽腫治療におけるサイバーナイフの効果
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科 平野 宏文
- P-157 bevacizumab による放射線壊死の治療効果と画像変化の検討
京都大学 医学部 脳神経外科 永井 靖識
- P-158 再発悪性グリオーマに対するガンマナイフ治療の有効性
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター ガンマナイフセンター 佐藤 憲市
- P-159 ホウ素中性子捕捉療法を用いた悪性髄膜腫克服への挑戦
大阪医科大学 医学部 脳神経外科 川端 信司

21 : 35 ~ 22 : 10 デジタルポスターセッション -20 手術 -1

座長 齋藤 清

- P-160 長期予後を考慮した小児後頭蓋窩脳腫瘍の治療戦略
東京都立小児総合医療センター 脳神経外科 宮川 正
- P-161 大孔部背側髄膜腫術後、延髄後方への屈曲と水頭症を認めた1例
茅ヶ崎市立病院 脳神経外科 馬淵 一樹
- P-162 頭蓋底手術における3Dバーチャルイメージの有用性—simulationからnavigationへ—
名古屋大学 医学部 脳神経外科 棚橋 邦明
- P-163 延髄背側部腫瘍摘出時における循環動態変動のメカニズムについての検討
山口大学 医学部 脳神経外科 出口 誠

P-164 座位にて摘出術を施行した聴神経鞘腫 2 例
岐阜大学 医学部 脳神経外科 中山 則之

P-165 craniofacial surgery における前頭蓋底再建と合併症
野崎徳洲会病院 脳神経外科 田村 雅一

22 : 10 ~ 23 : 00 デジタルポスターセッション -21 手術 -2

座長 杉山 一彦

P-166 当科における膠芽腫の治療成績とテモゾロミド時代の摘出手術の役割
新潟県立がんセンター新潟病院 脳神経外科 宇塚 岳夫

P-167 11C- メチオニン PET をもとにした WHO grade4 神経膠腫の手術摘出率と予後に関する検討
総合南東北病院 脳神経外科 北田 友紀

P-168 術後機能改善に寄与した high grade glioma 症例における積極的切除の意義
東京女子医科大学 脳神経外科 中本 英俊

P-169 Secondary eloquent area の手術戦略－ hodotopy の観点から－
金沢大学 医学部 脳神経外科 林 裕

P-170 覚醒下手術頭蓋内操作中の疼痛の検討とその対処法
東京女子医科大学 脳神経外科 渡辺 淳志

P-171 Wernicke 領野近傍神経膠腫に対し硬膜下電極 mapping と覚醒下手術を併用した 1 例
東京女子医科大学 脳神経外科 竹林 研人

P-172 5-ALA を利用した定位生検術
りんくう総合医療センター 脳神経外科 山田 公人

P-173 Multi-modality を用いて錐体路を同定・温存し得た SMA グリオーマの 1 例
東京女子医科大学 脳神経外科 都築 俊介

P-174 Leksell 定位脳手術フレームを用いた定位脳生検による脳腫瘍診断
埼玉医科大学 脳神経外科 藤巻 高光

20 : 00 ~ 20 : 50 ポスターセッション -22 転移性脳腫瘍

座長 中洲 庸子

- P-175 胃癌の頭蓋骨および硬膜転移によって生じた非外傷性硬膜下血腫の1例
 日本大学 医学部 脳神経外科 木村 重吉
- P-176 転移性脳腫瘍に対する定位照射後放射線性壊死についての検討
 静岡県立静岡がんセンター 脳神経外科 三矢 幸一
- P-177 繰り返しガンマナイフを施行し KPS を維持した腎癌多発脳転移の一例
 弘前大学大学院 医学研究科 脳神経外科 片山 耕輔
- P-178 同一患者の転移性脳腫瘍周囲浮腫にベバシズマムとステロイドで異なる反応を示した1例
 福島県立医科大学 脳神経外科 市川 優寛
- P-179 肝細胞癌脳転移に対するガンマナイフ治療の効果と意義
 日本大学 医学部 脳神経外科 荻野 暁義
- P-180 消化器がん転移性脳腫瘍の集学的治療における脳神経外科医の役割
 静岡県立静岡がんセンター 脳神経外科 溝上 義人
- P-181 脳転移をきたした肺芽腫の1例
 長崎大学 医学部 脳神経外科 出端亜由美
- P-182 嚢胞性転移性腫瘍に対するオンマヤ貯留槽設置後全脳照射の有用性
 大阪府立成人病センター 脳神経外科 丸野 元彦
- P-183 転移性脳腫瘍に対する Tomotherapy の有効性について—当院から紹介した14例の検討—
 東海中央病院 脳神経外科 松久 卓

20 : 50 ~ 21 : 25 ポスターセッション -23 ドラッグデリバリー、核酸・ウイルス療法

座長 齋藤 竜太

- P-184 ACNU の MRI ガイド下 Convection-enhanced delivery による脳幹部再発神経膠腫の治療
 東北大学大学院 医学系研究科 神経外科 齋藤 竜太
- P-185 Vasculostatin 発現腫瘍溶解性ウイルス療法の分子標的薬 cilengitide 併用による強化
 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 脳神経外科 藤井謙太郎
- P-186 sunitinib によるワクシニアウイルス療法の増強効果の解析
 京都大学 医学部 脳神経外科 村田 大樹

- P-187 脳腫瘍同所移殖マウスモデルに対する SN-38 内包ミセル NK012 の抗腫瘍効果の検討
熊本大学大学院 生命科学研究部 脳神経外科 黒田順一郎
- P-188 抗がん剤耐性分子を標的とする核酸医薬のロボティックデリバリーとイメージング
名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 夏目 敦至
- P-189 葉酸結合ナノパーティクルによる新規グリオーマ治療法の開発
福岡大学 医学部 脳神経外科 上羽 哲也

21:25 ~ 22:15 ポスターセッション -24 胚細胞腫

座長 泉本 修一

- P-190 Optic pathway germinoma の鑑別診断における ADC 値定量解析の重要性
秋田大学大学院 脳神経外科 笹嶋 寿郎
- P-191 胚細胞腫における複数の検査方法による髄液中 HCG 値測定感度の検討
埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 小児脳脊髄腫瘍部門 福岡 講平
- P-192 メチオニン PET と MRI-SWI 画像が診断に有用であった基底核部 germinoma の 6 例
名古屋大学 医学部 脳神経外科 辻内 高士
- P-193 頭蓋内 teratoma の長期治療成績
名古屋大学 医学部 脳神経外科 鈴木 啓道
- P-194 胚細胞種の長期治療成績は改善されたか？—磁化率強調画像による晩期放射線障害解析—
兵庫医科大学 脳神経外科 有田 憲生
- P-195 非特異的な画像変化を呈した成人脊髄胚細胞性腫瘍
産業医科大学 脳神経外科 山本 淳考
- P-196 パクリタキセルが奏功した再発 germioma with STGC 腹腔内播種の 1 例
山形大学 医学部 脳神経外科 菊地 善彰
- P-197 なぜ我々は胚腫 (germinoma) の術前診断を誤ったのか？
北海道大学大学院 医学研究科 脳神経外科 遠藤 将吾
- P-198 初発頭蓋内原発胚細胞腫に対する多施設自由参加による放射線・化学療法第 2 相臨床試験
埼玉医科大学国際医療センター 脳・脊髄腫瘍科 松谷 雅生

20:00 ~ 20:25 ポスターセッション -25 髄芽腫

座長 寺島 慶太

- P-199 髄芽腫にはより細かい階層化が必要である
自治医科大学 脳神経外科 五味 玲
- P-200 遺伝子発現プロファイリングに基づく髄芽腫のサブタイプ分類の可能性
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 香川 尚己
- P-201 無汗性外胚葉形成不全症に合併した desmoplastic/nodular medulloblastoma の1例
広島大学大学院 医歯薬学総合研究科 脳神経外科 渡邊 陽祐
- P-202 髄芽腫マウスモデルにおける c-Myc アイソフォームの機能の比較
名古屋大学 医学部 脳神経外科 金城 清乃

20:25 ~ 20:50 ポスターセッション -26 代謝

座長 牧野 敬史

- P-203 脳内悪性リンパ腫における glucose transporter と fatty acid synthase の発現解析
熊本大学 医学部 脳神経外科 牧野 敬史
- P-204 グリオーマにおけるピルビン酸キナーゼ M (PKM) スプライシングのスイッチ機構
宮城県立がんセンター 病院 脳神経外科 山下 洋二
- P-205 Glioma における Indoleamine 2,3-dioxygenase の発現と悪性度との相関
山梨大学 医学部 脳神経外科 川瀧 智之
- P-206 グリオーマにおける脳脊髄液を用いたメタボローム解析
神戸大学 医学部 脳神経外科 中溝 聡

20:50 ~ 21:45 ポスターセッション -27 症例報告・その他 -2

座長 荒川 芳輝

- P-207 von Hippel-Lindau(VHL) 病に伴う Endolymphatic sac tumor の1例
横浜市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科 善積 哲也
- P-208 ダンベル型副神経鞘腫の1例
関西医科大学附属枚方病院 脳神経外科 岩田 亮一

- P-209 25年の経過中、再発、転移を繰り返す Meningeal hemangiopericytoma の1例
 浜松医科大学 医学部 脳神経外科 徳山 勤
- P-210 松果体実質腫瘍の臨床検討
 北里大学 医学部 脳神経外科 宮島 良輝
- P-211 腫瘍様脱髄性病変の1例
 国立がん研究センター中央病院 病理科・臨床検査科 福島慎太郎
- P-212 大脳 Anaplastic oligoastrocytoma の加療中に脊髄悪性神経鞘腫を合併した稀な1症例
 聖隷浜松病院 脳神経外科 稲永 親憲
- P-213 髄膜腫に伴う嚢胞病変の検討：腫瘍に接しない嚢胞病変を伴った1症例の経験から
 長崎大学 医学部 脳神経外科 吉田 光一
- P-214 側脳室内に進展した小児 thalamic glioblastoma の1例
 長崎大学 医学部 脳神経外科 馬場 史郎
- P-215 頭蓋内悪性黒色腫の2例
 群馬大学 医学部 脳神経外科 堀口 桂志
- P-216 TSH 産生異所性下垂体腺腫の1症例
 瀬口脳神経外科病院 花岡 吉亀

プログラム（第3日目） 11月29日（火）

《 口 演 》

9:00～9:40 一般口演-7 教育セミナー関連演題

座長 浅井 昭雄

- O-43 Hemangioblastoma の分子病態における VHL 遺伝子不活化の重要性
東京大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 高柳 俊作
- O-44 小児がんに対するステロイド適正使用と副作用対策—全国アンケートの集計結果—
広島大学 医学部 脳神経外科 山崎 文之
- O-45 Temozolomide の悪心・嘔吐に対する aprepitant の制吐作用
京都大学 医学部 脳神経外科 服部 悦子
- O-46 神経膠腫患者の緩和ケアと在宅看取り
国立がん研究センター 中央病院 脳脊髄腫瘍科 成田 善孝

9:40～11:40 教育セミナー1 遺伝性脳腫瘍

座長 隈部 俊宏、倉津 純一
共催 MSD 株式会社

① フォン・ヒッペル・リンドウ病

本邦 VHL 病の中枢神経系外病態の全国疫学調査結果と診療ガイドラインについて

高知大学 医学部 泌尿器科 執印 太郎

VHL 病に伴う中枢神経系血管芽腫 レビュー

熊本大学 医学部 脳神経外科 倉津 純一

② 神経線維腫症

神経線維腫症と皮膚病変

筑波大学 医学医療系 皮膚科 大塚 藤男

神経線維腫症

福島県立医科大学 脳神経外科 齋藤 清

11:40～12:20 教育セミナー2 抗がん剤併用の制吐剤の使い方

座長 澤村 豊

抗がん剤併用の制吐剤の使い方

名古屋大学 医学部附属病院 化学療法部 安藤雄一

12:20～12:25 閉会挨拶

第29回日本脳腫瘍学会会長 若林 俊彦